

(案)

# 野洲駅南口 ABC ブロック整備の考え方

令和 5 年 10 月

野 洲 市

# 目次

1 はじめに	
(1) 野洲駅南口周辺整備構想 .....	1
(2) 構想の見直し .....	2
2 野洲駅南口周辺整備構想にかかる経緯	
(1) 構想の策定と見直しの経緯 .....	3
3 野洲駅南口周辺整備の基本的な考え方	
(1) コンセプト .....	4
(2) 必要な機能 .....	4
(3) ゾーニング（機能の配置） .....	7
4 構想の具現化に向けて	
(1) アンケート調査によるニーズの把握 .....	9
(2) ABCブロックの事業方針 .....	11
(3) ABCブロックにおける必要な機能等配置の整理 .....	13
(4) 特記事項（Bブロックの形状変更） .....	14
(5) 構想の具現化に向けた手法について .....	14
(6) 開業までの想定スケジュール .....	15

# 1 はじめに

## (1) 野洲駅南口周辺整備構想

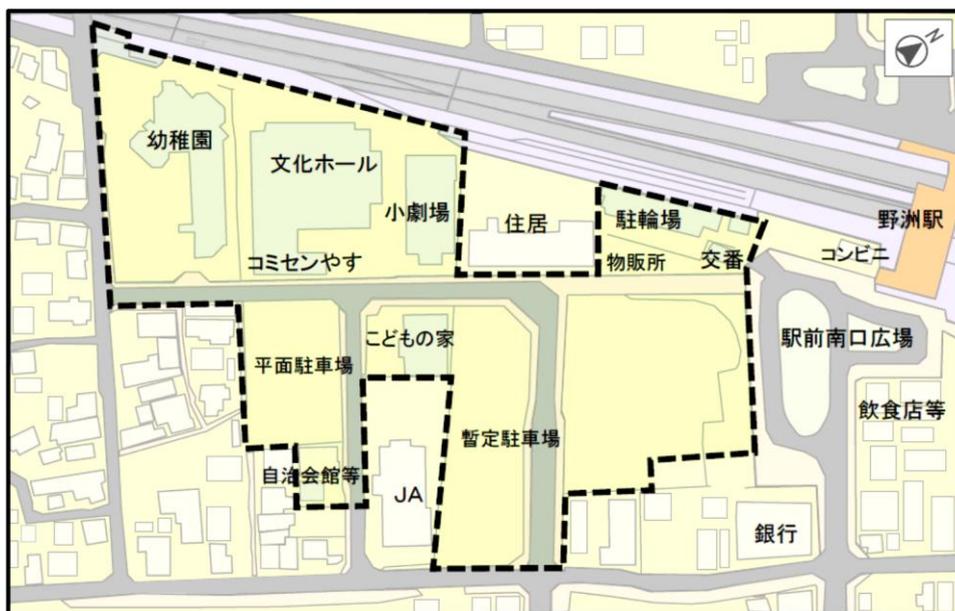
野洲駅南口周辺では、昭和 55 年に野洲幼稚園、同 58 年に野洲文化ホール、中央公民館（現コミュニティセンターやす）といった公共施設が整備されました。さらに、当時の野洲町は、町の玄関口として積極的な駅前再開発を進めるため、商業施設を核とした大規模な施設整備計画を立てましたが、土地所有者であるアサヒビール(株)等との用地交渉が整わず実現されませんでした。その後、野洲町は、自社開発を公言した同社による駅前再開発を期待することとなりました。

しかし、同社による駅前再開発については、積極的な事業展開は行われず、10 年間の暫定利用として公衆浴場の開業や一部の土地の売却によるマンション建設にとどまり、市民が期待した駅前のにぎわいにつながるものとはなりませんでした。

その後、平成 22 年にアサヒビール(株)は、「野洲駅前エリアの活性化のためには、弊社グループが土地建物をグループ外部に譲渡し、新しい土地建物所有者により活用方法を検討してもらうことが、最善」とし、野洲駅南口周辺の全ての所有地約 9,300 m<sup>2</sup>の買い取りを野洲市に打診したため、市は、公開内部検討会議や市民懇談会、議会での議論を経て、「市民活動拠点施設用地」として買い取り方針を決定し、平成 24 年 2 月 27 日付けで野洲市に所有権を移転しました。

その結果、周辺市有地を含めて、従来から待ち望んでいた「にぎわいづくり」に市民主体で着手し、構想検討委員会や大学との共同研究、市民ワークショップ等で議論を重ね、平成 27 年 3 月に野洲駅南口周辺整備構想が策定されました。

### 【野洲駅南口周辺整備構想の対象区域】



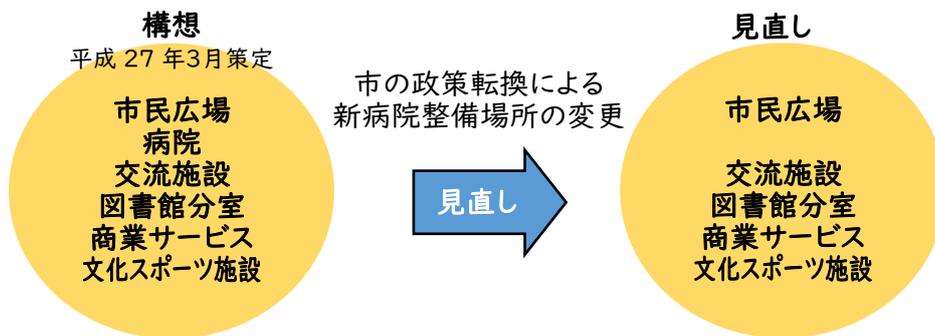
## (2) 構想の見直し

構想策定後、駅前に整備しようとする市民病院の関連予算案等の否決や、整備工事の入札不調などが原因で病院整備事業が進まず、駅前整備事業も8年以上停滞したままでした。

そうしたなか、令和4年12月に市民病院の整備場所が総合体育館東側市有地に決定したことで、野洲駅南口周辺整備事業を再び始動し、社会情勢や経年による様々な変化があることから、当初の構想を踏まえつつ、またコンセプトも尊重したうえで、構想の一部見直しを行うこととしました。

見直し内容は、病院機能の除外と、野洲駅南口の市有地(A~Eブロック)の内、ゾーニングされた配置図から病院施設を除外し、ABCブロックでのにぎわい創出を図ることを先行して進めていこうとするものです。

### 【必要な機能】



### 【ゾーニング】



※今回の構想検討においては、ABCブロックでのにぎわい創出を図ることを先行して進めていきます。

## 2 野洲駅南口周辺整備構想にかかる経緯

### (1) 構想の策定と見直しの経緯

野洲駅南口周辺整備構想に係る経緯は次のとおりです。

- ・平成 24 年 4 月 20 日 野洲市野洲駅南口周辺整備構想検討委員会を設置  
駅周辺にどのような都市機能を必要とするのか、また、その機能をどのように配置するべきか、またその機能によりどのようににぎわいを生み出すのかを検討するため委員会を設置。
- ・平成 25 年 6 月 12 日 検討結果の報告  
平成 24 年 7 月から平成 25 年 6 月の間に 6 回開催された会議の結果を報告書にまとめ市長へ手渡されました。
- ・平成 27 年 3 月 野洲駅南口周辺整備構想策定  
検討委員会から提出された報告書のほか、その後実施した大学との共同研究、市民懇談会等の内容を踏まえ、野洲駅南口周辺整備構想を策定。
- ・令和 4 年 5 月 18 日 市民病院整備事業特別委員会  
病院を駅前以外で整備することを提案。  
駅前にはコンセプトを変えずに ABC ブロック一体で整備することに。
- ・令和 4 年 8 月 12 日 令和 4 年第 4 回野洲市議会臨時会  
野洲市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例を提案→可決  
駅前で病院を設置する定めがなくなる。(施行日:令和 4 年 12 月 22 日)
- ・令和 4 年 11 月 22 日 都市基盤整備特別委員会  
野洲駅南口周辺整備構想の一部見直しと複合商業施設の整備手法、想定整備スケジュールについて説明。
- ・令和 4 年 12 月 22 日 令和 4 年第 7 回野洲市議会定例会  
官民連携の支援業務委託費にかかる予算案(債務負担行為)を提案→可決
- ・令和 5 年 3 月 野洲市野洲駅南口周辺整備構想検討委員会を設置  
野洲駅南口周辺整備構想を一部見直すため、当初策定に携わっていただいた委員を基本に、野洲市野洲駅南口周辺整備構想検討委員会を設置。  
令和 4 年度末から令和 5 年度にかけて構想の見直しを行う。

### 3 野洲駅南口周辺整備の基本的な考え方

#### (1) コンセプト

#### 心と体の健康をテーマに 人と人がつながることで生まれるにぎわいづくり

野洲駅南口周辺では、にぎわいや活力が求められている一方で、うるおいやゆとりのある景観が求められています。また市が「市民活動拠点」を整備することにより、市民が主体となったにぎわいづくりが形成されることとなります。

こうしたにぎわいは、大都市に見られるような雑多なにぎわいではなく、「人と人がつながることで生まれるにぎわい」であると言えます。

また以下の視点から、「人と人がつながることで生まれるにぎわい」に共通するテーマとして、「心と体の健康」を取り上げます。

視点1:心の満足は、自己実現や生活の質の向上、豊かな人生といった人が普遍的に求める欲求を満たすこと。そして、にぎわいは、そうした充実感を得られる活動によって形成されること。

視点2:大きな社会情勢である少子高齢社会の進展の中で、持続可能なまちづくりを進めるために、子どもから高齢者まで、安心のあるまちづくりを進めること。そして、にぎわいは、市民の元気と安心づくりによって形成されること。

上述の内容は、当初の構想から現在も変わらない考え方であることから、コンセプトを尊重し継承します。

#### (2) 必要な機能

にぎわい創出のためには、多目的に利用できる空間、多世代が利用できる空間を目指す必要があります。また、鉄道利用者の集客も期待できる整備が必要です。さらに、土地を有効的に活用するため、機能を複合化することも必要です。

この考え方に基づき、野洲駅南口周辺整備に必要な機能について、当初の構想でも定めている市民広場を中心とした以下のとおりとします。

にぎわい創出の  
ための考え方

- ・多世代が利用できる空間の整備
- ・多目的に利用できる空間の整備
- ・鉄道利用者を対象とした集客能力のある機能の整備
- ・駅前を有効的に活用する機能の複合化

## ◎市民広場

人と人との出会いが生まれる場としての市民広場

- ・誰もが自由に利用できる場、子どもが安心して遊べる場
- ・緑を感じる憩いの場
- ・防災や防犯の観点を取り入れた安全安心な空間

など

参考：広場を中心とした施設配置の事例（福井県敦賀市 敦賀駅西口地区土地活用事業）



※芝生、ウッドマウンテンや水たまりのできる道が整備されているほか、車両の乗入が可能で、電源コンセントや上水道設備完備されている。

## ◎交流施設

人と人との出会いを促す場としての交流施設

- ・研修や会議、体験教室などが開催できるコミュニティ施設
- ・地域のアンテナショップ的な役割としての観光物産案内
- ・子ども同士の交流や子育て世代が情報交換できる子育て施設

など

## ◎図書館分室

駅前の特性を活かした質の高いサービスが享受できる図書館分室

- ・文化や新鮮な情報に触れることでの知識の向上
- ・新刊情報の提供や図書の貸出返却窓口を設置することによる利便性の向上

など

参考：図書の予約本受取ボックスとブックポストの設置



※令和5年3月、JR野洲駅改札口付近に、市（野洲図書館）が「予約本受取ボックス」と「ブックポスト」を設置しました。

これにより、野洲図書館の本や雑誌を借りたり返したりできるようになり、利用者にとって利便性が向上しています。

## ◎商業サービス

心と体の健康に関連する商業サービス

- ・地産地消の飲食店（ランチレストラン、キッズカフェ等）
- ・美容院、エステ、化粧品等
- ・農産物の直売所
- ・ビジネスホテル

など

参考：商業サービスを含む交流施設の事例



岩手県北上市  
北上駅東口駐車場土地活用事業（ホテル棟）



滋賀県守山市 あまが池プラザ  
（飲食店、市民ギャラリー、多世代交流施設など）

## ◎文化・スポーツ施設

※文化・スポーツ施設については、当初の構想において D ブロックに位置付けていることから、また現在、文化施設集約化を別途検討していることから、そのなかで進めていくこととします。

### (3) ゾーニング（機能の配置）

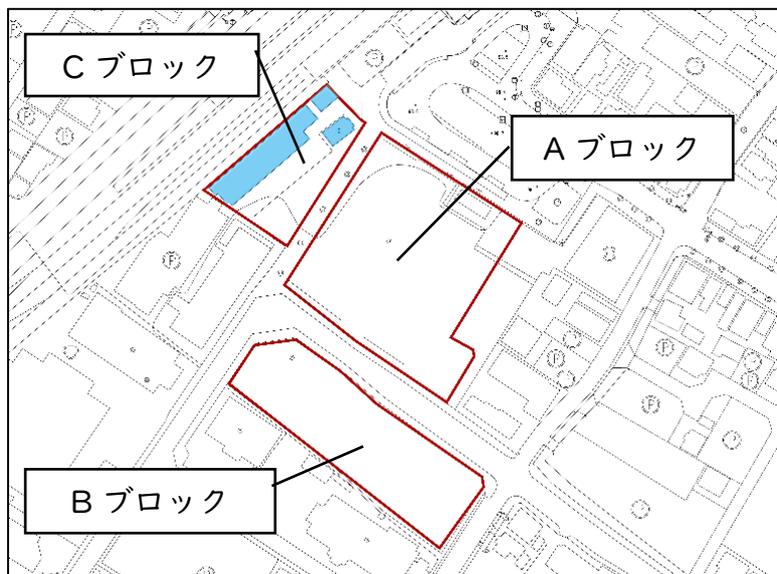
まずは ABC ブロックにおいて、にぎわいの創出を図るとしていることから、ゾーニング（機能の配置）は、右記の図（再掲）の赤色で囲った範囲内で行います。



ただし、機能の配置にあたっては、市の関連計画等を十分に踏まえた配置とする必要があるため、関連計画等を整理したものについて、以下のとおり示します。

計画名	野洲駅周辺	主な内容
第2次 野洲市総合計画	中心拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低未利用地の有効利用や土地の高度利用を図り、にぎわいを創出</li> <li>・人々が集い、憩い、楽しめるような都市機能の配置や、災害や犯罪に対する安全性を高めることで、市民の生活の質の向上を図る</li> </ul>
野洲市都市計画 マスタープラン	中心拠点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政、教育文化、商業、医療、子育て、居住及びこれらが複合した機能配置と更なる充実を図る</li> <li>・魅力的な“にぎわい”の創出を進め、市外からも多くの人が訪れ多様な交流を生み出す拠点の形成を図る</li> <li>・外部から訪れた観光客向けに情報発信を行い、レンタサイクル施設の整備や公共交通機関の充実による自然環境交流拠点までのアクセスとネットワークの向上をめざした交通拠点としての整備を図る</li> </ul>
野洲市景観計画	重点地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市を代表する拠点として市街地の発展を図りつつ、市内全体に広がる豊かな自然を有する野洲を感じられる、玄関口にふさわしい活力とうるおいとゆとりのある景観を形成</li> </ul>
野洲市 立地適正化計画	中心拠点 (都市機能誘導区域)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代が交流しにぎわいを増幅できる拠点整備</li> <li>・少子高齢社会を踏まえた公共交通アクセスの強化</li> </ul>
野洲駅南口西地区 地区計画	都市拠点 中心 ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商業機能の充実や憩いとやすらぎのある居住空間など適正かつ合理的な土地の高度利用を図る</li> <li>・公的な空地を設け、かつ、積極的に緑化に努め、良好な地区環境への誘導を図る</li> <li>・より一層のバリアフリー化、緑化に努め、利便性、快適性の向上を図る</li> <li>・高さは、地区外の商業地域を含めた景観に調和、配慮したもの</li> <li>・建築物等の用途、壁面の位置、形態・意匠、かき又はさくの構造を制限</li> </ul>

また ABC ブロックの各ブロックでは、それぞれ形状や面積などの違いがあり、それらを踏まえた考え方は次のとおりです。



	Aブロック	Bブロック	Cブロック
所在地	野洲市小篠原 2203-1、 2193、 2210-15	野洲市小篠原 2160-2、 2185-3、 2185-7	野洲市小篠原 2194-10、 2194-11、 2199-4
公簿面積	5433.76 m <sup>2</sup>	3612.69 m <sup>2</sup>	2000.00 m <sup>2</sup> のうち、 既存施設 924.05 m <sup>2</sup> は事業対象敷地から除く
備考	・駅前ロータリーに隣接 ・3 方向が接道しているが、2 方向は駅前ロータリーと歩行者専用道路であり、車のアクセスは 1 方向に限定	・3 方向が接道しており、車のアクセスが可能	・2 方向の接道があるが、駅前ロータリーと歩行者専用道路であり、車のアクセスはほぼ不可能
考え方	・駅に最も近い場所として玄関口機能を確保 ・歩道や駅前ロータリーに面しているため、特に低層階には通りに面したにぎわいを創出	・車両のアクセス条件が比較的良好なことから、様々な用途での活用を想定 ・Aブロックで確保した機能を補完する役割を果たす機能導入も可能	・前面の歩道と一体的に活用することで、オープンスペースとして活用することも可能

## 4 構想の具現化に向けて

### (1) アンケート調査によるニーズの把握

構想を具現化していくためには、市民や駅利用者のニーズ把握が不可欠となります。このため、野洲駅南口周辺整備に関するアンケートを行いました。結果については、以下のとおりです。(詳細は資料編参照)

#### ①調査概要

調査方法:WEBアンケートによる回答の他、紙による回答

調査対象:市民、野洲駅利用者など(市内市外を問わない)

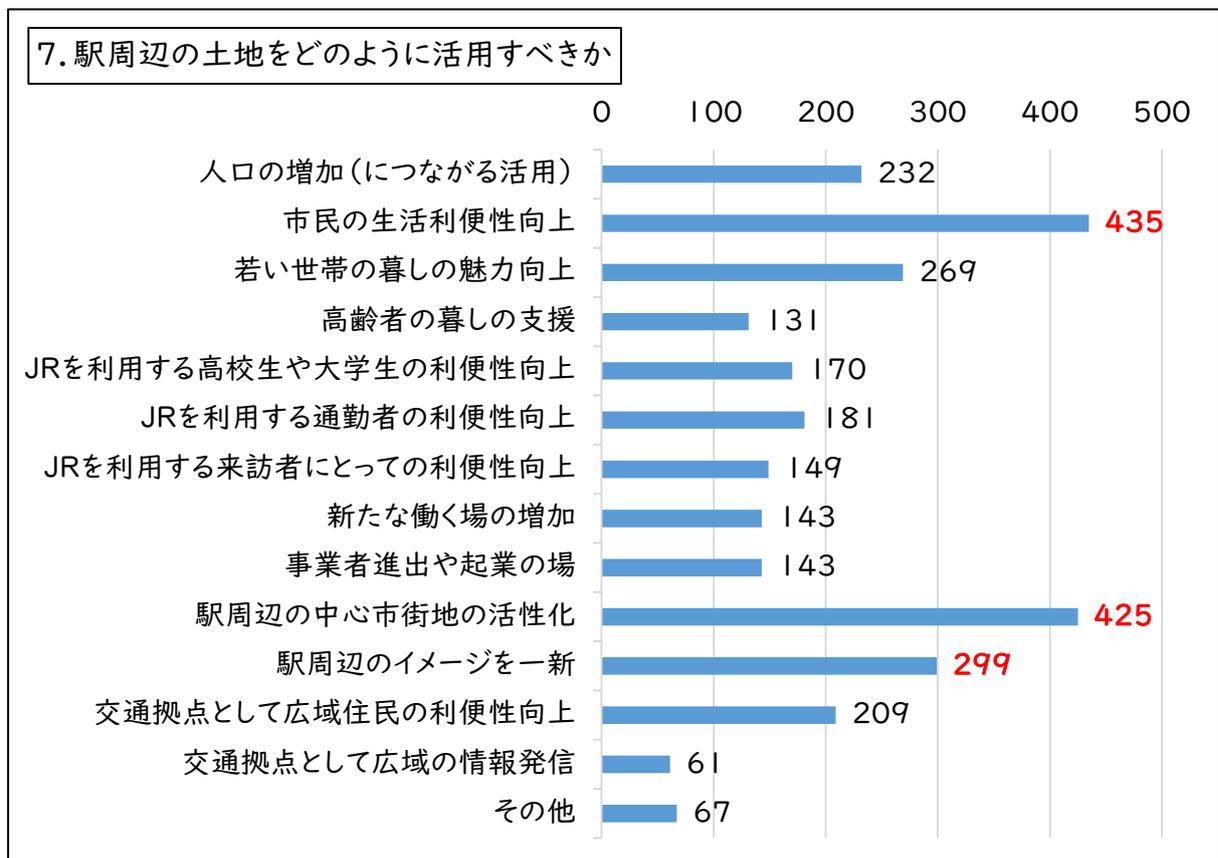
調査期間:令和5年5月16日(火)~令和5年6月30日(金)

調査項目:回答者属性、駅周辺の土地活用、駅周辺にあれば利用する施設、自由意見

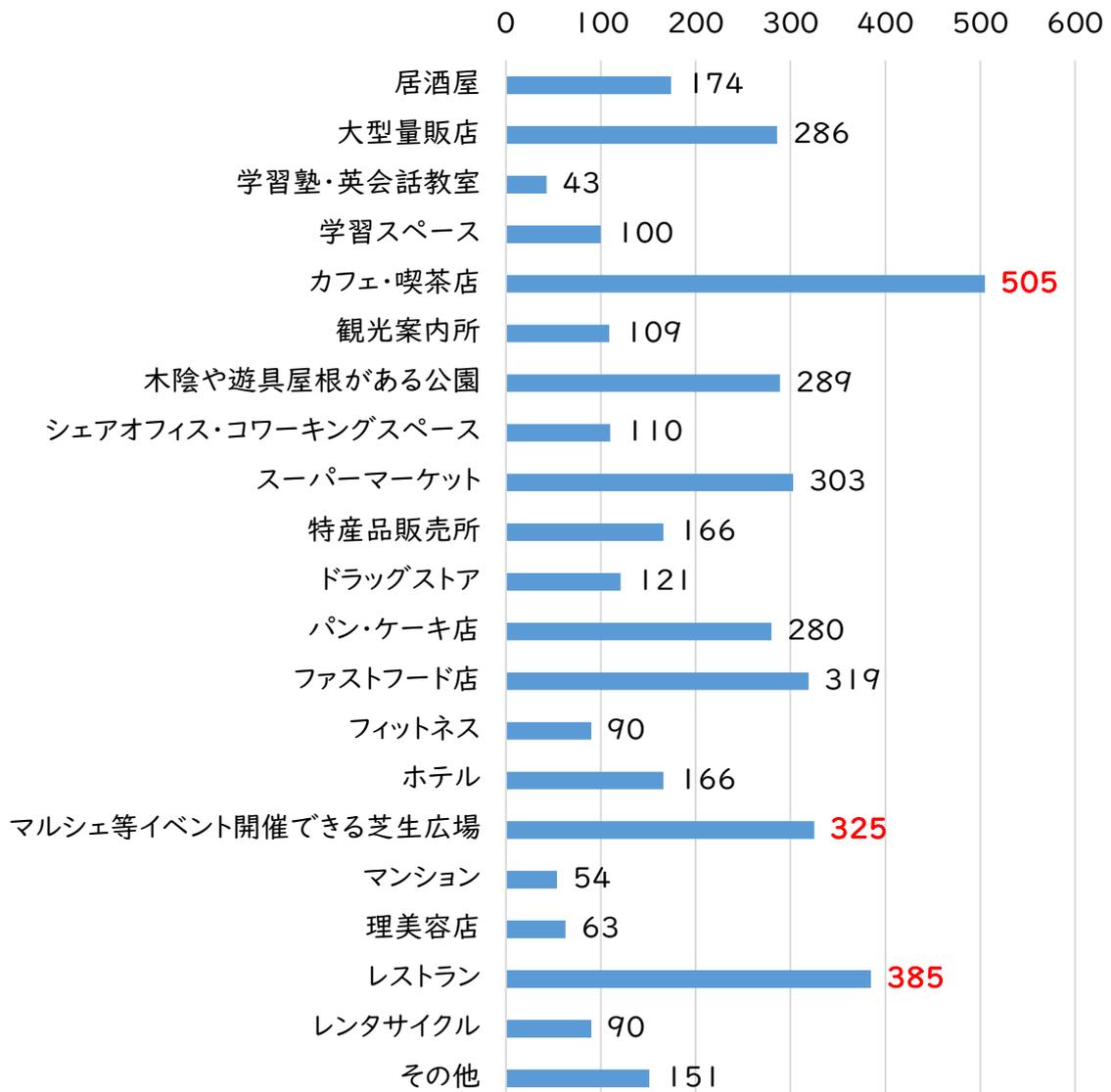
回答数:767件

#### ②調査結果

設問は「性別」、「年齢」、「居住地」などのほか、設問7に「駅周辺の土地をどのように活用すべきか」、設問8に「駅周辺にどのような施設があれば利用しますか」を設定しており、これらについての結果は次のとおりです。(設問1~6の結果は資料編参照)



8. 駅周辺にどのような施設があれば利用しますか



## (2) ABC ブロックの事業方針

ここで、①野洲駅南口周辺整備のにぎわい創出のための考え方、②アンケート調査によるニーズの把握を整理すると、以下のとおりとなります。

### ①野洲駅南口周辺整備のにぎわい創出のための考え方

(4ページの 3 野洲駅南口周辺整備の基本的な考え方 (2) 必要な機能を参照)

- ・多世代が利用できる空間の整備
- ・多目的に利用できる空間の整備
- ・鉄道利用者を対象とした集客能力のある機能の整備
- ・駅前を有効的に活用する機能の複合化

### ②アンケート調査によるニーズの把握

(9ページの 4 構想の具現化に向けて (1) アンケート調査によるニーズの把握を参照)

- 【土地活用の方向性の上位】
  - ・市民の生活利便性向上
  - ・駅周辺の中心市街地の活性化
  - ・駅周辺のイメージを一新
  - ・若い世帯の暮らしの魅力向上
- 【利用すると考える施設の上位】
  - ・カフェ・喫茶店
  - ・レストラン
  - ・マルシェ等イベント開催できる芝生広場
  - ・ファーストフード店
  - ・スーパーマーケット

これらを踏まえ、ABCブロックでのにぎわい創出を図るため、「ABC ブロックの事業方針」を次のとおり定めます。

～ABC ブロックにおける事業方針～  
**人と人がつながり、にぎわう 居心地の良い駅前空間**

上記の内容に加え、事業実施による利用シーン(例)をまとめると、次ページのようになります。

## 野洲駅南口周辺整備構想

【にぎわい創出のための考え方】

- **多世代が利用できる空間の整備** ● **多目的に利用できる空間の整備**
- **鉄道利用者を対象とした集客能力のある機能の整備**
- 駅前を有効的に活用する **機能の複合化**

## 市民ニーズ(アンケート調査結果)

【土地活用の方向性】

- 市民の **生活利便性向上** ● 駅周辺の **中心市街地の活性化**
- 駅周辺の **イメージを一新** ● **若い世帯の暮らしの魅力向上**

《利用したい施設》

- カフェ・喫茶店 ● レストラン ● ファーストフード店 ● スーパーマーケット
- マルシェ等イベント開催できる芝生広場

## ～ABCブロックにおける事業方針～ 人と人がつながり、にぎわう 居心地の良い駅前空間

<事業実施による利用シーン(例)>

近くに住むママやパパが  
子どもを遊ばせながらの  
んびり過ごす

仕事帰りに仕事仲間とお  
酒や食事を楽しむ

市内企業への出張者が  
地元ならではの食事を楽  
しむ

市民のサードプレイス※と  
していつでも気軽に立ち  
寄り、くつろぐことができる

学生が放課後に集まって  
おしゃべりや宿題をする

野洲駅を降りた観光客に  
野洲市やその周辺の観光  
情報を提供する

市民広場でイベントが開  
催され、多くの人々が集ま  
る

京都や大阪へのおでかけ  
帰りに夕食や翌日の朝食  
を買って帰る

観光客が野洲市の特産  
品を買って帰る

※サードプレイス…自宅(第1の居場所)や職場(第2の居場所)とは隔離された居心地の良い第3の居場所

## (3) ABCブロックにおける必要な機能等配置の整理

これまでの内容(ABCブロックの各ブロックの違い、必要な機能、ニーズ等)を踏まえると、ABCブロックにおける必要な機能等配置の整理は、次ページ(A3見開き)のとおりとなります。

## ABCブロックにおける必要な機能等配置の整理

### Aブロック(約 5,400 m<sup>2</sup>)の考え方

- ・駅に最も近い場所として玄関口機能を確保
- ・歩道や駅前ロータリーに面しているため、特に低層階には通りに面したにぎわいを創出
- ・Aブロックについては、駅に近い位置であることから、市民ニーズを踏まえた機能(必須提案機能)を導入することが考えられる

### Bブロック(約 3,600 m<sup>2</sup>)の考え方

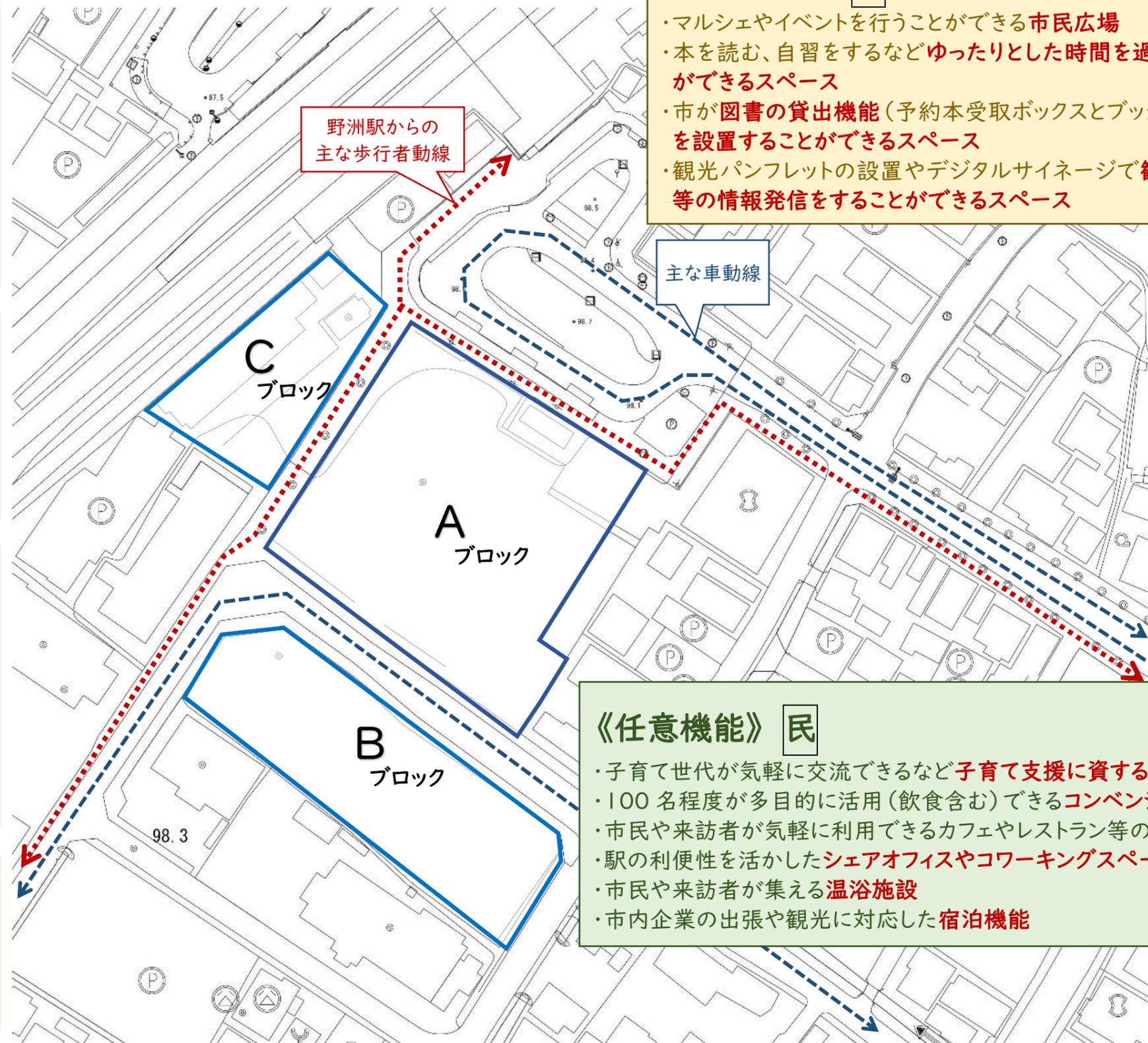
- ・車両のアクセス条件が比較的良好なことから、様々な用途での活用を想定
- ・Aブロックで確保した機能を補完する役割を果たす機能導入も可能

### Cブロック(約 2,000 m<sup>2</sup>)の考え方

- ・前面の歩道と一体的に活用することで、オープンスペースとして活用することも可能
- ・既存施設(交番や公衆トイレなど)があるものの、Aブロックと同じく駅に近い位置であることから、市民ニーズを踏まえた機能(必須提案機能)を導入することが考えられる

### 制限する機能

- ・地区計画において用途制限されている建築物等(工場、倉庫、風俗営業法等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条に該当する営業に関わる施設等)



### 《必須機能》官

- ・マルシェやイベントを行うことができる**市民広場**
- ・本を読む、自習をするなど**ゆったりとした時間を過ごすことができるスペース**
- ・市が**図書の貸出機能**(予約本受取ボックスとブックポスト)を設置することができるスペース
- ・観光パンフレットの設置やデジタルサイネージで**観光情報等の情報発信**することができるスペース

### 《任意機能》民

- ・子育て世代が気軽に交流できるなど**子育て支援に資する機能**
- ・100名程度が多目的に活用(飲食含む)できる**コンベンション機能**
- ・市民や来訪者が気軽に利用できるカフェやレストラン等の**飲食機能**
- ・駅の利便性を活かした**シェアオフィスやコワーキングスペース**
- ・市民や来訪者が集える**温浴施設**
- ・市内企業の出張や観光に対応した**宿泊機能**

※この地図の作成にあたっては、野洲市長の承認を得て、同市発行の2500分の1野洲市都市計画基本図を使用した。(令和5年6月8日 承認番号 野洲市指令都第05071号)

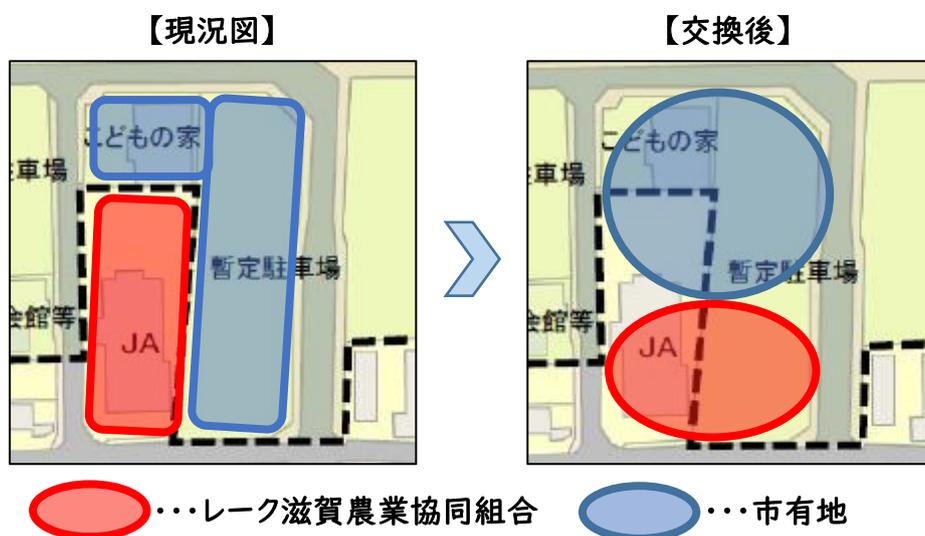
#### (4) 特記事項 (Bブロックの形状変更)

Bブロックに隣接するレーク滋賀農業協同組合では、同組合所有地内において、野洲支店と三上支店を管轄する野洲第1支店(仮称)の建設計画が検討されています。

このことから、同組合及び市の双方の今後の有効な敷地活用の観点より、同組合所有地の構想区域への編入及び、土地交換による双方敷地の整形について検討協議を進めています。

野洲駅南口周辺整備を行うにあたり、このBブロックの一部を同組合が所有する土地と交換することにより、下記の図のようにBブロックのL字型の形状が整形に近づき、より有効な土地利用が可能となります。

ただし、これについては未だ確定していない事項であることから、今後同組合と市双方が協議を進めていくこととします。

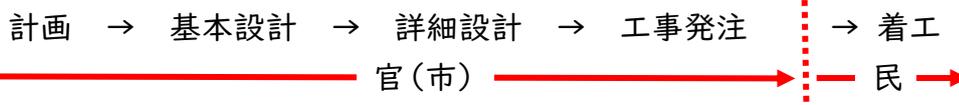


#### (5) 構想の具現化に向けた手法について

構想の具現化を図るため、官民連携という手法により進めます。一般的に、整備事業と言えば、市が設計した内容を民間事業者が請け負うといったことがほとんどですが、今回は、整備内容の検討から民間事業者に関わっていただき、行政と民間事業者が対等な立場で事業を進めていきます。そうすることで、民間の柔軟な発想やアイデアを活かし、一過性のものではなく、持続可能なにぎわいの創出をめざします。

##### ◎「請負」から「連携」へ

(これまで)



(官民連携)



## (6) 開業までの想定スケジュール

令和 5 年度中に構想の見直し、必要な機能など整備条件の整理、連携事業者の公募・選定を行う予定です。その後、令和 6 年度中に事業契約の締結を行い、令和7年度から令和8年度にかけて事業着工・竣工、令和 9 年度に開業という想定スケジュールにて進めていきます。

年度	令和4~5年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
内容	・構想の見直し ・整備条件の整理 ・連携事業者の選定	事業契約締結	事業着工	竣工	開業

※上記スケジュールは想定であり、進捗状況により変更する場合があります。

※Bブロックの土地形状の変更に伴い、Bブロックの整備は遅れる可能性があります。

## ～資料編～

- ・野洲市野洲駅南口周辺整備構想検討委員会委員名簿…………… 資-1
- ・野洲駅南口周辺整備に関するアンケート調査結果…………… 資-2

野洲市野洲駅南口周辺整備構想検討委員会委員名簿

令和5年2月14日から野洲駅南口周辺整備構想の見直しに関し必要な調査及び検討に関する事務が終了するまで

委員構成		人数	所属	委員名
1号委員	学識経験者	2名	立命館大学 理工学部 特命教授	○及川 清昭
			垂細垂大学 都市創造学部 都市創造学科 教授	◎白井 宏昌
2号委員	関係団体・ 地域住民を 代表する者	5名	野洲市商工会	荒川 博行
			自治連合会	野崎 和弘 (3月31日まで) 井狩 浩之 (5月1日から)
			野洲市PTA連絡協議会	原 裕一郎
			野洲青年会議所	増田 孝
			野洲工業会	山本 真嗣
3号委員	行政機関	2名	国土交通省 近畿地方整備局 建政部 都市調整官	井上 善之
			滋賀県 土木交通部 交通戦略課 課長	渡辺 正人 (3月31日まで) 越後 敏夫 (5月1日から)
4号委員	公募委員	3名	公募	東郷 恵子
				二宮 基子
				前田 基良
5号委員	市長が 認める者	1名	JR 西日本地域まちづくり本部 交通まちづくり戦略部 沿線まちづくり えき創造・協議グループ 課長	新開 琢 (5月末まで) 森田 信弥 (6月28日から)

◎委員長 ○副委員長 <敬称略 50音順>

# 野洲駅南口周辺整備に関するアンケート調査結果

令和5年7月  
野洲市 政策調整部 企画調整課

## 目次

1. 調査概要	1
2. アンケート調査結果	3
(1) 回答者の属性（設問1～6）	4
(2) 駅周辺の土地活用について（設問7）	10
(3) 駅周辺にあれば利用する施設について（設問8）	11
(4) 自由意見	12
3. 年代別による結果	13
4. 市内、市外の方による結果	16
5. 1ヶ月あたりの駅利用頻度による結果	19

# 1. 調査概要

1

## 1. 調査概要

調査方法：WEBアンケートによる回答の他、紙による回答

調査対象：市民、野洲駅利用者など（市内市外を問わない）

調査期間：令和5年5月16日（火）～令和5年6月30日（金）

調査項目：回答者属性、駅周辺の土地活用、駅周辺にあれば利用する施設、自由意見

回答数：767件

**野洲駅南口周辺整備に関するアンケート**

市では、野洲駅南口周辺整備に関し、市民の皆さんや駅を利用される人から、広くご意見をお聞きしながら事業を進めるため、アンケートを実施します。  
ぜひ、皆さんのご意見をお寄せください！

回答期限…6月30日（金）  
回答方法…URLまたは右の画像を読み取りご回答ください。  
<https://tlzk.graffer.jp/city-yasu/smart-apply/surveys/8586951553041256203>  
※上記の方法で回答できない場合は、アンケート用紙を各コミュニティセンター、野洲図書館、人権センター、市民交流センター、企画調整課に設置していますのでご利用ください。

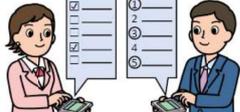
備 考…アンケート結果は、集計のうえ市ホームページ等で公表します。  
問い合わせ…企画調整課 ☎587-6039、FAX586-2200

  
アンケートはこちら

2 広報やす 2023.6

**野洲駅南口周辺整備に関するアンケートのお願い**

野州市では野洲駅南口周辺整備に関し、市民の皆さまや駅利用される方々から、広くご意見をお聞きしながら事業を進める為、アンケートを実施します。皆さんのご意見をお聞かせください！



右記の画像を読み取り、アンケートへのご回答をお願いします。

回答期限は…  
令和5年6月30日（金）までです。



- お一人様一回としてご回答をお願いします。
- 本市ホームページの関連ページからも回答できます。  
（本市ホームページ「野洲駅南口周辺整備に関するアンケート」で検索ください。）
- パソコンやスマートフォン等をお持ちでない場合は、アンケート用紙を各コミュニティセンター、野洲図書館、人権センター、市民交流センター、野洲市企画調整課に設置していますのでご利用ください。（各施設の窓口へ回収箱を設置していますので、そちらへ提出をお願いします。）
- 集計結果は市ホームページ等で公表します。

**【お問合せ先】野洲市政策調整部企画調整課**  
TEL077-587-6039/FAX077-586-2000  
E-mail: kikaku@city.yasu.lg.jp

2

## 2. アンケート調査結果

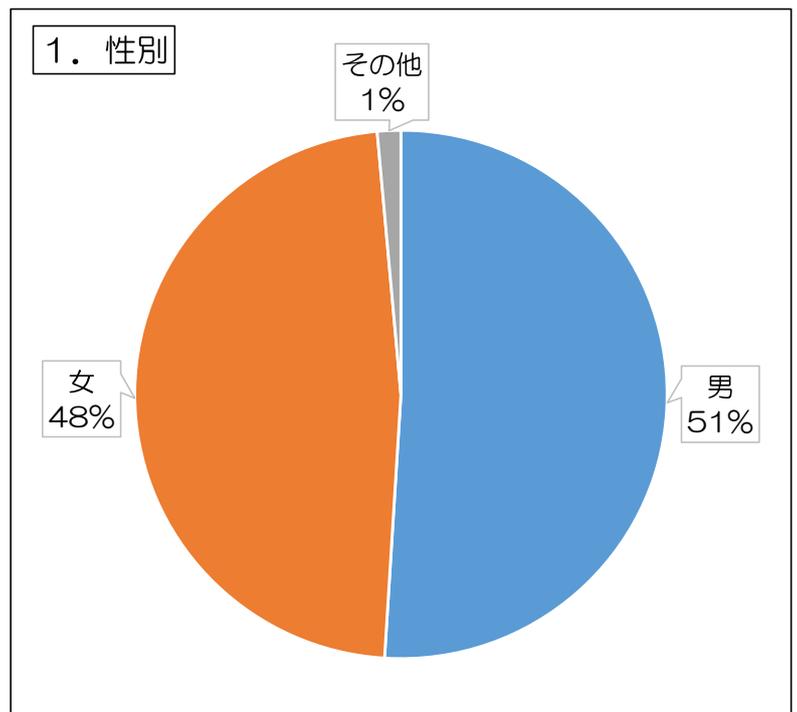
3

### 2. アンケート調査結果 (1) 回答者の属性【性別】

1. 性別をお答えください。

1. 性別	
男	391
女	365
その他	11

【全回答数】 767



➤ 男性、女性ともにほぼ同じぐらいの回答となりました。

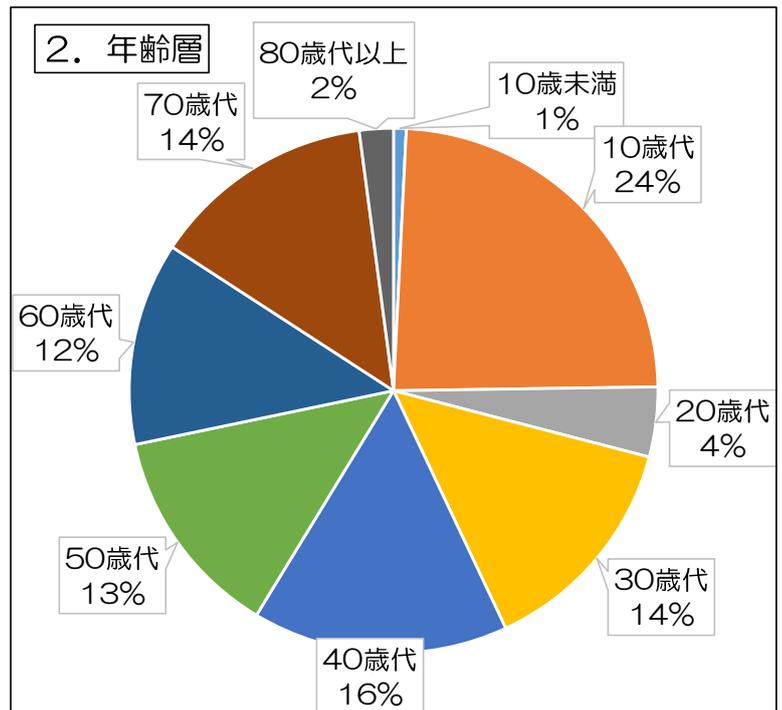
4

## 2. アンケート調査結果 (1) 回答者の属性【年齢層】

2. 年齢層をお答えください。

2. 年齢層	
10歳未満	6
10歳代	184
20歳代	33
30歳代	107
40歳代	120
50歳代	100
60歳代	96
70歳代	105
80歳代以上	16

【全回答数】767



➤ 10歳代が多く、10歳未満、20歳代および80歳代以上が少なかったものの、その他の各年齢層から概ね100人前後の回答をいただきました。

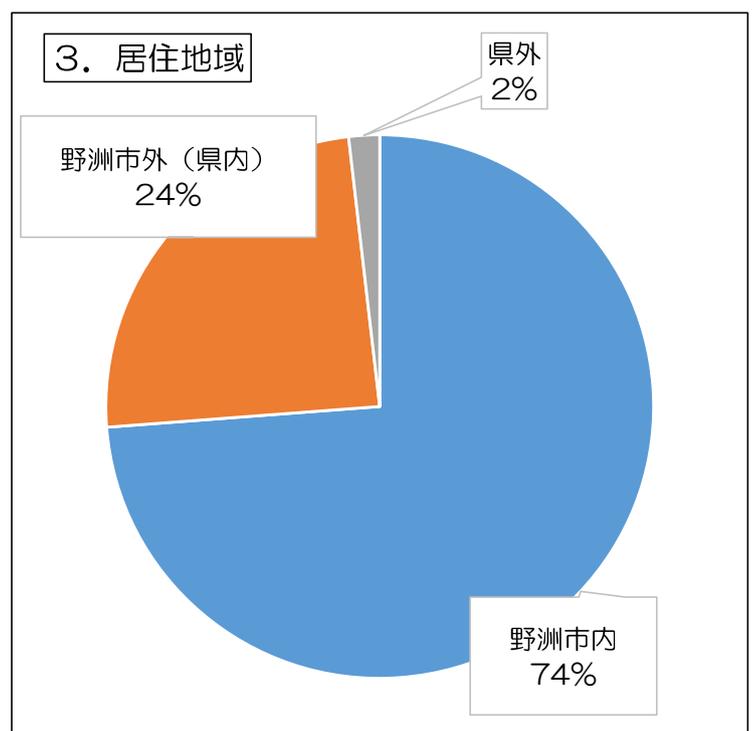
5

## 2. アンケート調査結果 (1) 回答者の属性【居住地域】

3. 居住地域をお答えください。

3. 居住地域	
野洲市内	566
野洲市外（県内）	187
県外	14

【全回答数】767



➤ 野洲市内の方の回答が多いですが、野洲市外の方の回答も全体の4分の1を占める結果となりました。

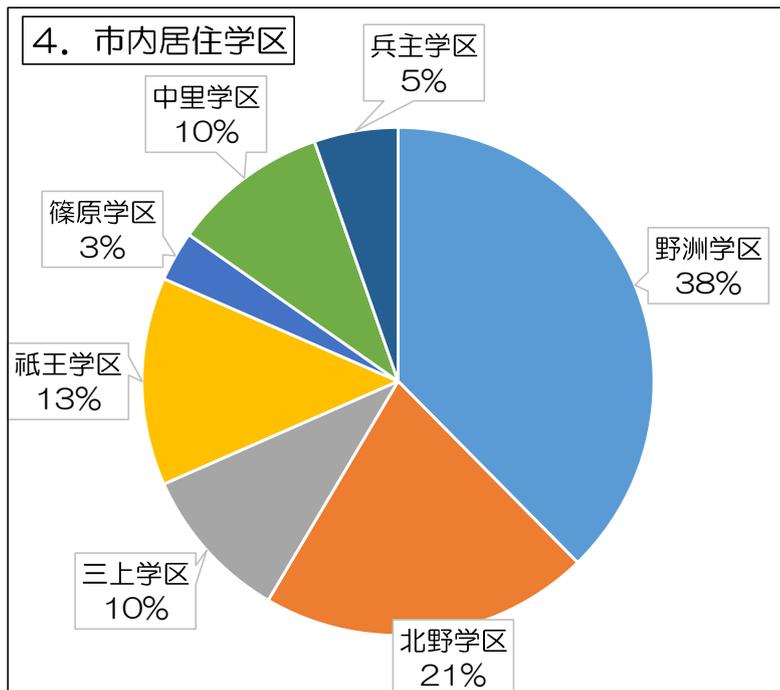
6

## 2. アンケート調査結果 (1) 回答者の属性【市内居住学区】

4. どの学区にお住まいですか。  
(野洲市内を選択された方)

4. 野洲市内の場合の学区	
野洲学区	213
北野学区	118
三上学区	56
祇王学区	75
篠原学区	18
中里学区	56
兵主学区	30

【全回答数】566



➤ 野洲市人口における学区別の人口比から、野洲・北野・三上学区の方の回答が多く、祇王・篠原・中里・兵主学区の方の回答は少ない結果となりました。

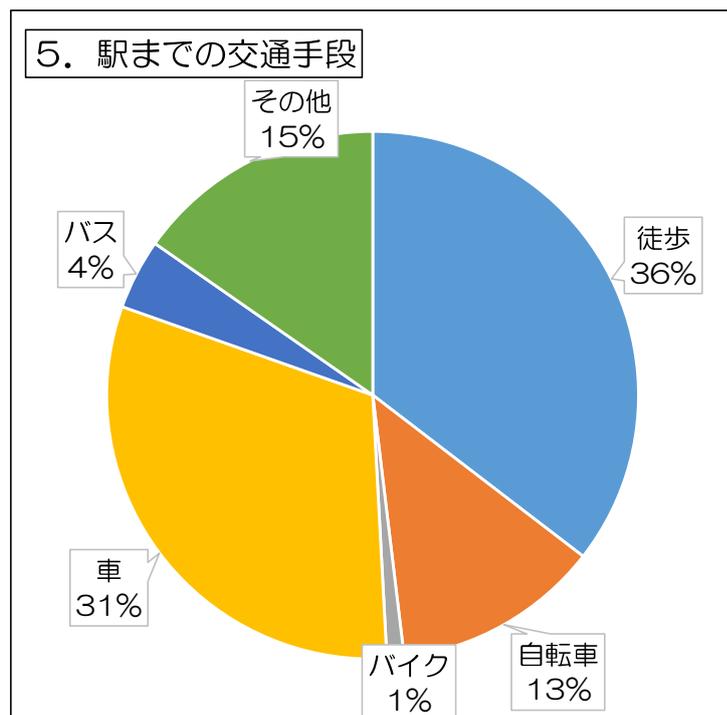
7

## 2. アンケート調査結果 (1) 回答者の属性【駅までの交通手段】

5. 自宅から野洲駅へ行かれる場合の  
主な通手段をひとつお答えください。

5. 自宅から野洲駅への主な交通手段	
徒歩	272
自転車	97
バイク	8
車	240
バス	33
その他	117

【全回答数】767



➤ 駅近くの学区である野洲学区や北野学区の方の回答が多かったこともあり、徒歩の割合が高いですが、車の回答も次いで多い結果となりました。

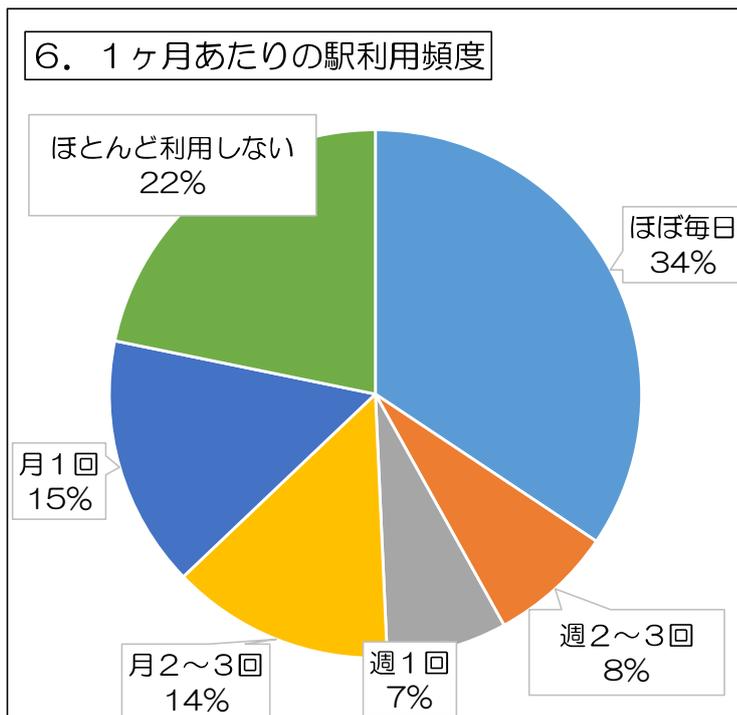
8

## 2. アンケート調査結果 (1) 回答者の属性【1ヶ月あたりの駅利用頻度】

6. 1ヶ月あたりどのくらい野洲駅を利用しますか。

6. 一ヶ月あたりの駅利用頻度	
ほぼ毎日	264
週2～3回	58
週1回	56
月2～3回	104
月1回	118
ほとんど利用しない	167

【全回答数】767



➤ 週1～ほぼ毎日の方を「よく利用する」、ほとんど利用しない～月2～3の方を「あまり利用しない」とすると、半々の結果となりました。

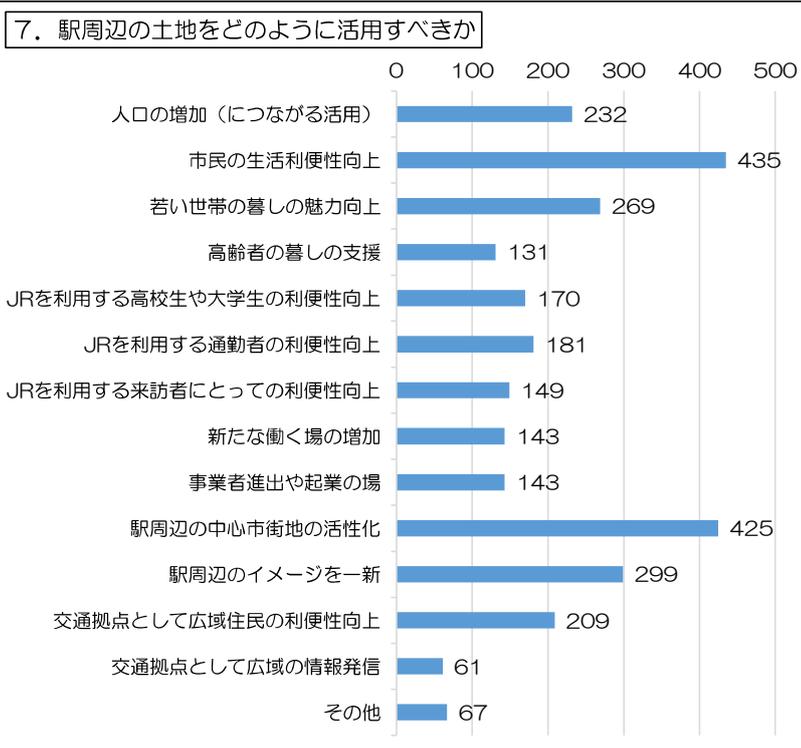
9

## 2. アンケート調査結果 (2) 駅周辺の土地活用について

7. 駅周辺の土地をどのように活用すべきだと考えますか。(複数回答)

7. 駅周辺の土地をどのように活用すべきか。	
人口の増加（につながる活用）	232
市民の生活利便性向上	435
若い世帯の暮らしの魅力向上	269
高齢者の暮らしの支援	131
JRを利用する高校生や大学生の利便性向上	170
JRを利用する通勤者の利便性向上	181
JRを利用する来訪者にとっての利便性向上	149
新たな働く場の増加	143
事業者進出や起業の場	143
駅周辺の中心市街地の活性化	425
駅周辺のイメージを一新	299
交通拠点として広域住民の利便性向上	209
交通拠点として広域の情報発信	61
その他	67

【全回答数】2914



➤ 「市民の生活利便性向上」、「駅周辺の中心市街地の活性化」、「駅周辺のイメージを一新」が上位となりました。

10

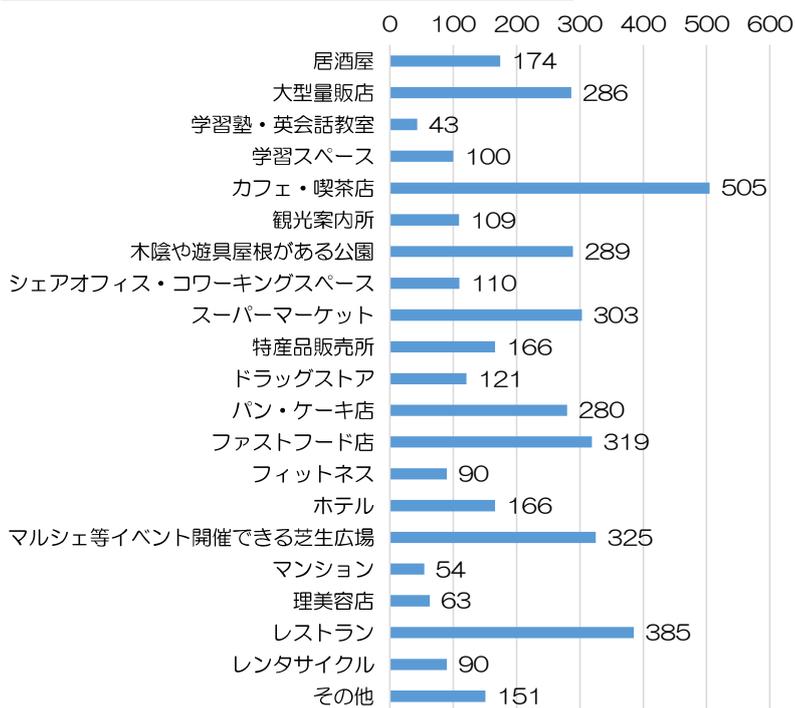
## 2. アンケート調査結果 (3) 駅周辺にあれば利用する施設について

### 8. 駅周辺にどのような施設があれば利用しますか（複数回答）

8. 駅周辺にどのような施設があれば利用するか。	
居酒屋	174
大型量販店	286
学習塾・英会話教室	43
学習スペース	100
カフェ・喫茶店	505
観光案内所	109
木陰や遊具屋根がある公園	289
シェアオフィス・コワーキングスペース	110
スーパーマーケット	303
特産品販売所	166
ドラッグストア	121
パン・ケーキ店	280
ファストフード店	319
フィットネス	90
ホテル	166
マルシェ等イベント開催できる芝生広場	325
マンション	54
理美容店	63
レストラン	385
レンタサイクル	90
その他	151

【回答数】4129

### 8. 駅周辺にどのような施設があれば利用しますか



▶ 「カフェ・喫茶店」、「レストラン」、「マルシェ等イベント開催できる芝生広場」が上位となりました。その他では、病院、商業施設、図書館、温浴施設といった回答がありました。11

## 2. アンケート調査結果 (4) 自由意見

自由意見では、内容が関連した意見をまとめると下記のとおりで、合計327件の回答がありました。

自由意見	件数
商業施設（飲食含む）を求めることに関連した意見	101件
生活や交通の利便性を求めることに関連した意見	49件
病院を求めることに関連した意見	35件
魅力向上、活性化に関連した意見	30件
公園やイベント広場を求めることに関連した意見	28件
子育て関連施設を求めることに関連した意見	17件
マンションを不要とすることに関連した意見	15件
文化施設を求めることに関連した意見	12件
温浴施設を求めることに関連した意見	12件

※内容が関連する意見をまとめた件数が2桁以上のものを表しているため、合計数と合致しません。

### 3. 年代別による結果

### 3. 年代別による結果 (1) 駅周辺の土地活用について

駅周辺の土地活用について、年代別の回答割合は以下のとおり。

1位 2位 3位

駅周辺の土地をどのように活用すべきだと思いますか。	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	全体
人口の増加（につながる活用）	25%	7%	9%	8%	8%	7%	10%	7%	8%	8%
市民の生活利便性向上	6%	9%	16%	15%	15%	17%	16%	19%	22%	15%
若い世帯の暮らしの魅力向上	25%	8%	14%	15%	10%	8%	5%	8%	2%	9%
高齢者の暮らしの支援	0%	5%	1%	2%	3%	4%	6%	10%	6%	4%
JRを利用する高校生や大学生の利便性向上	19%	14%	5%	4%	4%	4%	3%	3%	0%	6%
JRを利用する通勤者の利便性向上	0%	7%	4%	6%	7%	7%	8%	3%	2%	6%
JRを利用する来訪者にとっての利便性向上	0%	4%	6%	4%	6%	5%	6%	4%	10%	5%
新たな働く場の増加	13%	9%	6%	5%	4%	3%	3%	3%	2%	5%
事業者進出や起業の場	0%	3%	4%	5%	7%	6%	4%	4%	6%	5%
駅周辺の中心市街地の活性化	0%	13%	14%	19%	15%	15%	14%	13%	12%	15%
駅周辺のイメージを一新	6%	12%	11%	9%	9%	11%	10%	10%	8%	10%
交通拠点として広域住民の利便性向上	6%	5%	9%	6%	7%	8%	9%	8%	14%	7%
交通拠点として広域の情報発信	0%	2%	0%	2%	2%	1%	3%	4%	2%	2%
その他	0%	1%	1%	1%	3%	3%	3%	4%	6%	2%

### 3. 年代別による結果 (2) 駅周辺にあれば利用する施設について

駅周辺にあれば利用する施設について、年代別の回答割合は以下のとおり。

1位 2位 3位

駅周辺にどのような施設があれば利用しますか	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	全体
居酒屋	0%	4%	5%	3%	4%	5%	5%	4%	5%	4%
大型量販店	8%	8%	8%	8%	6%	7%	5%	8%	8%	7%
学習塾・英会話教室	4%	1%	1%	2%	1%	1%	1%	0%	0%	1%
学習スペース	4%	3%	4%	3%	2%	2%	1%	2%	0%	2%
カフェ・喫茶店	12%	12%	13%	11%	12%	12%	13%	12%	15%	12%
観光案内所	0%	2%	1%	2%	3%	2%	4%	5%	7%	3%
木陰や遊具屋根がある公園	8%	5%	5%	9%	8%	6%	9%	9%	5%	7%
シェアオフィス・コワーキングスペース	0%	2%	4%	3%	3%	3%	3%	1%	3%	3%
スーパーマーケット	15%	8%	7%	9%	7%	7%	7%	6%	7%	7%
特産品販売所	0%	2%	3%	3%	4%	4%	6%	7%	7%	4%
ドラッグストア	8%	5%	3%	3%	2%	3%	1%	1%	5%	3%
パン・ケーキ店	12%	8%	7%	7%	6%	8%	4%	4%	2%	7%
ファストフード店	4%	11%	8%	7%	8%	7%	6%	5%	2%	8%
フィットネス	0%	1%	5%	3%	3%	4%	2%	1%	0%	2%
ホテル	12%	5%	3%	2%	4%	4%	4%	3%	3%	4%
マルシェ等イベント開催できる芝生広場	0%	4%	9%	11%	10%	8%	10%	8%	3%	8%
マンション	0%	2%	1%	1%	1%	1%	2%	1%	0%	1%
理美容店	4%	4%	2%	1%	1%	1%	0%	0%	2%	2%
レストラン	12%	11%	9%	7%	8%	9%	10%	11%	10%	9%
レンタサイクル	0%	2%	2%	2%	3%	1%	3%	4%	3%	2%
その他	0%	1%	2%	3%	4%	4%	5%	8%	13%	4%

15

### 4. 市内、市外の方による結果

## 4. 市内、市外の方による結果 (1) 駅周辺の土地活用について

駅周辺の土地活用について、市内、市外の方の回答割合は以下のとおり。

1位 2位 3位

駅周辺の土地をどのように活用すべきだと考えますか。	市内	市外	全体
人口の増加（につながる活用）	8%	8%	8%
市民の生活利便性向上	17%	8%	15%
若い世帯の暮らしの魅力向上	9%	8%	9%
高齢者の暮らしの支援	5%	4%	4%
JRを利用する高校生や大学生の利便性向上	4%	11%	6%
JRを利用する通勤者の利便性向上	6%	7%	6%
JRを利用する来訪者にとっての利便性向上	5%	5%	5%
新たな働く場の増加	4%	9%	5%
事業者進出や起業の場	5%	4%	5%
駅周辺の中心市街地の活性化	15%	14%	15%
駅周辺のイメージを一新	10%	12%	10%
交通拠点として広域住民の利便性向上	8%	5%	7%
交通拠点として広域の情報発信	2%	2%	2%
その他	3%	1%	2%

17

## 4. 市内、市外の方による結果 (2) 駅周辺にあれば利用する施設について

駅周辺にあれば利用する施設について、市内、市外の方による回答割合は以下のとおり。

1位 2位 3位

駅周辺にどのような施設があれば利用しますか	市内	市外	全体
居酒屋	4%	5%	4%
大型量販店	7%	8%	7%
学習塾・英会話教室	1%	1%	1%
学習スペース	2%	3%	2%
カフェ・喫茶店	12%	12%	12%
観光案内所	3%	2%	3%
木陰や遊具屋根がある公園	8%	4%	7%
シェアオフィス・コワーキングスペース	3%	3%	3%
スーパーマーケット	7%	8%	7%
特産品販売所	4%	3%	4%
ドラッグストア	2%	5%	3%
パン・ケーキ店	7%	7%	7%
ファストフード店	7%	10%	8%
フィットネス	3%	1%	2%
ホテル	3%	6%	4%
マルシェ等イベント開催できる芝生広場	9%	5%	8%
マンション	1%	2%	1%
理美容店	1%	3%	2%
レストラン	9%	10%	9%
レンタサイクル	2%	2%	2%
その他	4%	2%	4%

## 5. 1ヶ月あたりの駅利用頻度による結果

19

### 5.1ヶ月あたりの駅利用頻度による結果 (1) 駅周辺の土地活用について

駅周辺の土地活用について、1ヶ月あたりの駅利用頻度による回答割合は以下のとおり。

駅周辺の土地をどのように活用すべきだと考えますか。	1位 2位 3位		
	ほとんど利用しない ~月2-3回	週1回~毎日	全体
人口の増加（につながる活用）	8%	8%	8%
市民の生活利便性向上	16%	13%	15%
若い世帯の暮らしの魅力向上	9%	9%	9%
高齢者の暮らしの支援	5%	4%	4%
JRを利用する高校生や大学生の利便性向上	4%	7%	6%
JRを利用する通勤者の利便性向上	5%	7%	6%
JRを利用する来訪者にとっての利便性向上	5%	5%	5%
新たな働く場の増加	4%	6%	5%
事業者進出や起業の場	5%	4%	5%
駅周辺の中心市街地の活性化	15%	14%	15%
駅周辺のイメージを一新	10%	10%	10%
交通拠点として広域住民の利便性向上	7%	7%	7%
交通拠点として広域の情報発信	2%	2%	2%
その他	2%	3%	2%

## 5.1 ヶ月あたりの駅利用頻度による結果 (2) 駅周辺にあれば利用する施設について

駅周辺にあれば利用する施設について、1ヶ月あたりの駅利用頻度による回答割合は以下のとおり。

1位 2位 3位

駅周辺にどのような施設があれば利用しますか	市内ほとんど利用しない～月2-3回	週1回～毎日	全体
居酒屋	4%	4%	4%
大型量販店	7%	7%	7%
学習塾・英会話教室	1%	1%	1%
学習スペース	2%	3%	2%
カフェ・喫茶店	12%	12%	12%
観光案内所	3%	2%	3%
木陰や遊具屋根がある公園	7%	7%	7%
シェアオフィス・コワーキングスペース	3%	3%	3%
スーパーマーケット	7%	8%	7%
特産品販売所	5%	3%	4%
ドラッグストア	2%	4%	3%
パン・ケーキ店	7%	7%	7%
ファストフード店	7%	8%	8%
フィットネス	2%	3%	2%
ホテル	4%	4%	4%
マルシェ等イベント開催できる芝生広場	8%	7%	8%
マンション	1%	1%	1%
理美容店	1%	2%	2%
レストラン	9%	9%	9%
レンタサイクル	2%	2%	2%
その他	5%	3%	4%